

情報技術に関する倫理

三木哲也
(理工系分科会)

情報技術に関する倫理

1. 情報倫理の概要
 - ・ 情報分野の技術者のみならず、あらゆる分野の研究開発に携わる者が心得ておくべき事項
2. 情報ネットワークの研究開発に関する倫理
 - ・ 情報ネットワーク技術や製品を開発し世に出す上で問題となるセキュリティ確保や不正アクセス対策など
3. ソフトウェアの研究開発に関する倫理
 - ・ ソフトウェア製品を開発する上で順守すべき事項
4. 人工知能の研究開発に関する倫理
 - ・ 人工知能の自立・知的機能に対する、従来技術では想定されなかった効用とリスクの倫理的検討事項

1. 情報倫理の概要

- 1-1 まえがき
- 1-2 情報セキュリティ
- 1-3 個人情報とプライバシー権
- 1-4 著作権
- 1-5 情報技術の倫理問題への対処法
 - 情報技術は新しい技術分野であり、新たな問題が次々生じる
 - 日本：成文法で対応
 - 米国：習慣法で対応
 - 研究開発に当たる者：日頃から具体的な事例に関心を持ち、倫理的な思考力を高める必要がある

2. 情報ネットワークの研究開発に関する倫理

- 2-1 まえがき
- 2-2 情報ネットワークに関連する研究開発
 - ・ IoT
 - ・ 検索システム
 - ・ SNS
- 2-3 ビッグデータの活用
- 2-4 アプリケーションの研究開発
- 2-5 事例：データ自動収集（ウェブ・クローラ）
 - ・ グーグル書籍検索システムでの訴訟
 - ・ 岡崎市立図書館検索システムでの過負荷事故

3. ソフトウェアの研究開発に関する倫理

- 3-1 まえがき
- 3-2 ACM/IEEE-CSの綱領の概要
- 3-3 顧客と雇用主
- 3-4 ソフトウェア専門家としての説明責任
- 3-5 事例：ファイル共有ソフトWinny
 - Winnyを用いて著作権のあるコンテンツを不特定多数の人がダウンロードできるようにした
 - 当事者2名：著作権法違反で逮捕
 - Winnyの開発者：著作権侵害行為幫助で裁判
 - 結果的に無罪

4. 人工知能の研究開発に関する倫理

- 4-1 まえがき
- 4-2 人工知能の概要
- 4-3 人工知能と倫理に関する検討状況
 - ・人工知能学会「倫理指針」
 - ・総務省「AI開発ガイドライン」
 - ・IEEE EAD (Ethically Aligned Design)
- 4-4 人工知能の研究開発と科学コミュニケーション
- 4-5 事例
 - ・自動運転をめぐる問題
 - ・トロック問題：ジレンマ問題